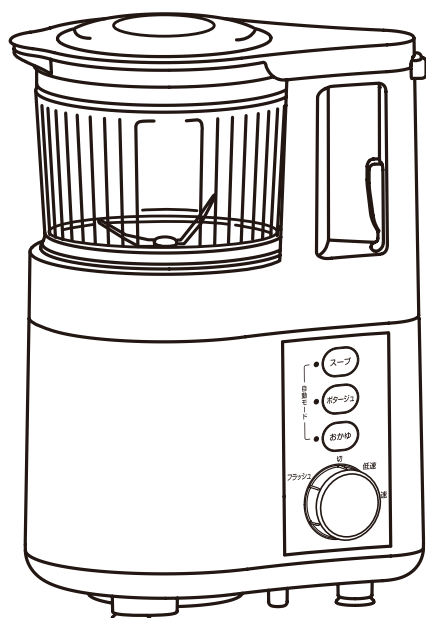


スープメーカー KSM-1000

取扱説明書 (保証書別途添付)

ご使用前に必ずお読みください。



目次

安全上のご注意	1～3
取り付け・取り外し	3
各部のなまえ	4
はじめてお使いになる前に	4
ミキサーの使い方	5～6
スープ作りのポイント	7
おかゆ作りのポイント	7
スープの作り方	8
ポタージュスープの作り方	9
おかゆの作り方	10
お手入れのしかた	11
モーター保護について	12
仕様	12
このような表示が出たときは	12
故障かな?と思われたときは	13
アフターサービスについて	14

このたびは、スープメーカーをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

正しくご使用いただくために、ご使用前に必ず、この取扱説明書をよくお読みください。なお、お読みになられた後も、保証書とともにお使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。

●特に1～3ページの「安全上のご注意」を必ずお読みください。

安全上のご注意

※ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠ 警告 誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの

⚠ 注意 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害の可能性のあるもの

絵表示の例



○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠ 警告



●改造はしない。また修理技術者以外の人、分解したり修理をしない。
火災・感電・けがの原因になります。
修理はお買い上げの販売店または小泉成器株式会社「修理センター」にご相談ください。



●本体に水をかけたり、水に浸したりしない。
感電・故障の原因になります。



●子供だけで使わない。幼児の手の届くところでは使わない。
やけど・感電・けがのおそれがあります。



●加熱中や加熱後しばらくは、容器や本体に触れない。（ハンドル・フタを除く）
高温のため、やけどのおそれがあります。



●定格 10A 以上・交流 100V のコンセントを単独で使う。
延長コードは使用しないでください。複数の電化製品を併用した分岐コンセントは使用しないでください。電源コードやコンセントが異常発熱し発火や感電の原因になります。（たこ足配線禁止）



●電源コードを傷つけない。
加工したり、束ねたりしないでください。重いものをのせたり、無理に曲げたり、引っ張ったりねじったり、挟み込んだりしないでください。電源コードが破損し、火災や感電の原因になります。



●いたんだ電源コードや電源プラグ、差し込みがゆるいコンセントは使わない。
電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。感電・ショート・発火の原因になります。



●運転中に電源プラグを抜き差ししない。
感電・火災の原因になります。



●濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。
感電するおそれがあります。



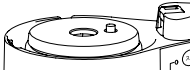
●電源プラグについたほこりを拭き取る。
ほこりが付着すると火災の原因になります。



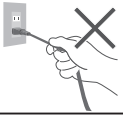
●電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。
火災・感電・発火の原因になります。

安全上のご注意

⚠ 警告

⚠ 警告			
⊘	●運転中はフタをあけない。容器セットの取り付け・取り外しを行わない。 やけど・けがのおそれがあります。 運転中に容器セットの取り外し・フタの開閉を行うと、安全装置がはたらき運転を一時停止します。		
⊘	●ヒーター板と加熱板（容器底裏面）に食品カスや汚れが付着したまま使用しない。 発煙・発火の原因になります。 また、すき間が生じることにより調理にムラができ仕上がりが悪くなることがあります。		
⊘	●何も入れないで使用しない。 部品の寿命を縮めたり、故障の原因になります。	⊘	●調理の目的以外には使用しない。 火災の原因になります。
⊘	●カッター部分に直接手を触れない。 けがの原因になります。	⚡	●お手入れは電源プラグを抜いて行う。 感電・けがのおそれがあります。
⊘	●食品カスや水を操作部や本体のすき間に 入れない。 故障の原因になります。 	⊘	●蒸気口に顔や手を近づけない。 蒸気や吹きこぼれにより、やけどのおそれ があります。
⚠	●異常・故障時　ただちに使用を中止する。 感電・けが・火災のおそれがあります。 使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店または小泉成器株式会社 「修理センター」にご相談ください。 ■電源コードに傷が付いたり、触れると通電したりしなかったりする。 ■電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。 ■運転中に異常な音がする。 ■焦げくさい臭いがする。 ■本体が変形したり、異常に熱い。 ■容器にひび割れなどができた。 ■その他の異常・故障がある。		

⚠ 注意

	●連続使用はしない。 自動調理終了後、ヒーター板が冷めていない状態で続けて使用すると、過熱により仕上がりが悪く なることがあります。続けて使用される場合は、ヒーター板が冷めるまでお待ちください。（約 30 分）
	●スープやおかゆの再加熱をしない。 吹きこぼれ・こげつきの原因になります。（市販のスープやお粥もあたためられません。）
	●本書およびレシピブックに記載している材料・分量・調理方法で行う。 材料・分量・調理方法が適切でないと、吹きこぼれの原因になり、やけどするおそれがあります。 市販の料理本等を参考にする場合は、様子を見ながら分量を調節し、ご使用ください。
	●電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って抜く。 感電・ショート・発火するおそれがあります。 
	●本体を持ち運ぶときは容器セットが落下しないよう注意する。 故障の原因になります。また、ガラス容器破損によるけがのおそれがあります。
	●使用後は電源プラグを抜く。 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

安全上のご注意

⚠ 注意

	●蒸気口をふさがない。 吹きこぼれ・やけどの原因になります。		●火気の近くで使用しない。 変形の原因になります。
	●水平で丈夫な場所に置く。 振動・騒音・転倒の原因になります。		●ふきんやタオルの上に載せて使用しない。 転倒の原因になります。
	●本製品を使用する際、周囲にもものを置かない。（図参照） まれに吹きこぼれるおそれがありますので、シミや変色の おそれがあるものの上では、使用しないでください。		

取り付け・取り外し

取り付け

- ①ガラス容器をハンドルに取り付けます。

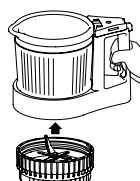


※パッキンがずれたり、浮いた状態で取り付けると、水漏れの原因になります。

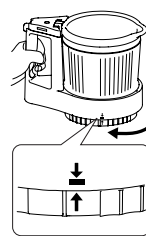
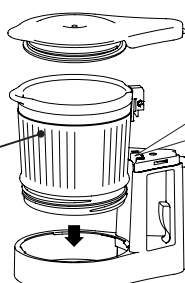


溝に合わせて取り付ける

- ②ガラスホルダーをハンドルの下から入れます。

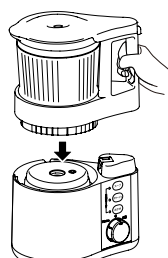


※矢印の方向に差し込む。



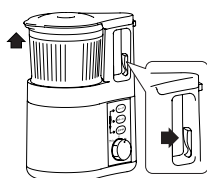
- ③ハンドルと容器底の矢印位置が合うところまで回し締めます。
※締めが緩いと、水漏れの原因になります。

- ④容器セットを本体凸部に合わせ、取り付けます。

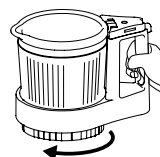


取り外し

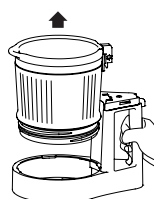
- ①本体ロックボタンを押しながら、ハンドルを持ち上げます。



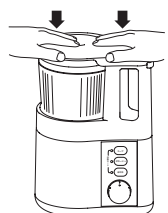
- ②フタを開け、ハンドルを持ちながら容器底を回します。



- ③まっすぐガラス容器を取り外します。

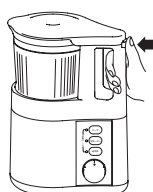


フタ閉め方



フタをガラス容器に合わせ、カチッと音がするまで手で押さえます。
※注ぎ口側もしっかり閉めます。

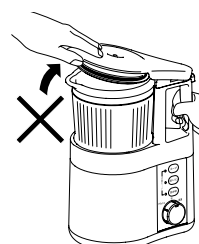
フタ開け方



- ①フタロックボタンを押してロックを解除します。



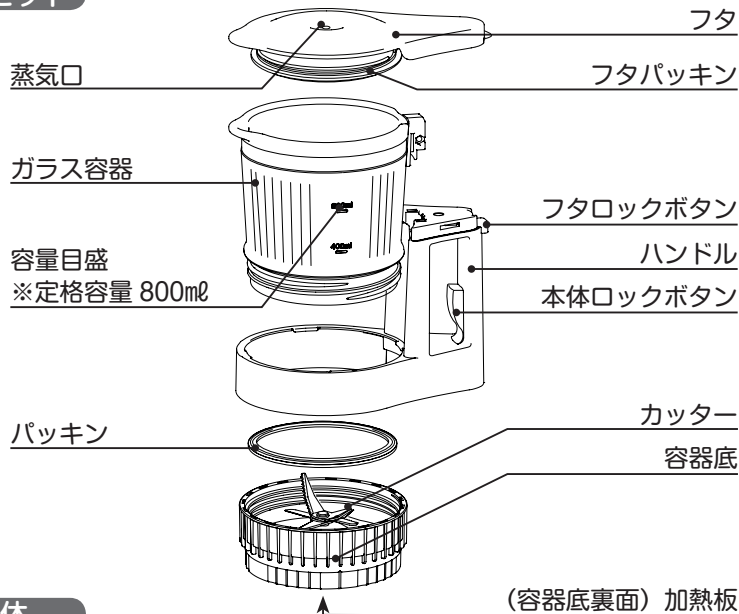
- ②ロックボタンを押したままハンドル側からフタをゆっくり持ち上げます。



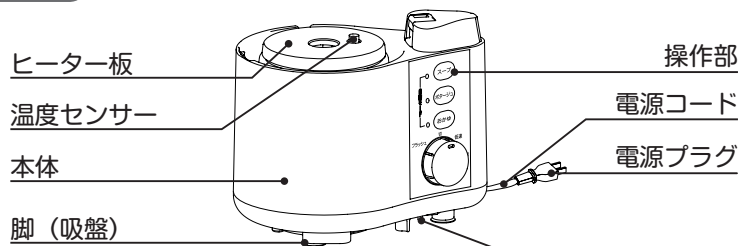
※注ぎ口側から開けると、フタが破損するおそれがあります。

各部のなまえ

容器セット



本体

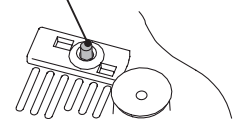


付属品

取扱説明書
レシピ本
保証書

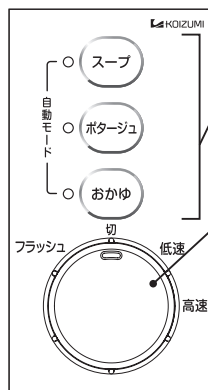
本体底面

リセットボタン



モーターに負担がかかると保護装置がはたらき運転が止まることがあります。
(P12 復帰手順参照)

操作部



自動調理

「スープ」キー
「ポタージュ」キー
「おかゆ」キー

※キーを押すと自動調理を開始します。
停止する場合はランプが点灯している
キーを (2 秒間) 長押ししてください。

ミキサースイッチ

低 速：やわらかい果物に使う。
高 速：通常のジュースやスープに使う。
フラッシュ：回している間だけカッターが回転する。
材料の混ざり具合を微調整できます。

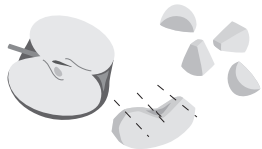
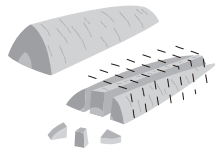
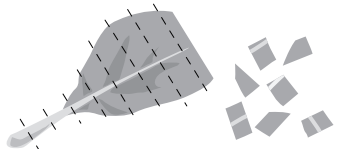
はじめてお使いになる前に

- 必ず本書に記載している方法でお使いください。
記載方法でお使いいただかないと上手に仕上がらなかったり、故障の原因になります。
- ご使用前に P.11 「お手入れのしかた」を参考に、本体以外の各部品 (フタ・ガラス容器・カッター等) を台所用中性洗剤で洗ってください。カッター部分に手が直接触れない様、十分注意してください。
P.3 「取り付け・取り外し」を参考に、本体に容器セットを取り付けてください。

ミキサーの使い方

- 野菜や果物を細かくかくはんします。
- 高速・低速・フラッシュのモード切替で、素材に適したかくはんができます。

低	速：適度な食感が残る、ふわっとした口あたり	適した食材：やわらかい果物
高	速：細かく滑らかな口あたり	適した食材：かたい果物、野菜
フラッシュ：回している間だけカッターが回転。材料の混ざり具合を微調整できます。		

下ごしらえ	材料に皮や芯、へたがある場合は取り除きます。			
	●やわらかい材料 2～3 cm 角に切る。 	●かたい材料 1 cm 角に切る。 	●葉菜類 2～3 cm 角に切る。 	
材料をいれる順序	やわらかいものから入れてください。			
	1 液体 例) 水・牛乳 など 	2 やわらかいもの 例) バナナ など 	3 かたいもの 例) にんじん など 	4 角氷 家庭用冷蔵庫で作った 2.5cm 角以下の氷 
調理できない材料	❗ カッターやモーターに負担がかかり、故障の原因になります。			
	●肉・魚介類 	●市販の氷 	●ねばり気の強いもの・水分の少ないもの 例) とろろいも、茹でたじゃがいも など 	●かたいもの 例) 乾燥大豆、冷凍食材、乾物、穀類 など 

注意



連続して使用しない。

自動調理終了後、ヒーター板が冷めていない状態で続けて使用すると、過熱により仕上がりが悪くなることがあります。ヒーター板が冷めるまでお待ちください。(約 30 分)



何も入れないで使用しない。

部品の寿命を縮めたり、故障の原因になります。

お願い

- 材料を入れた際に、水かさは 800ml以下になるよう、調節してください。
- 氷は家庭用冷蔵庫で作った約 2.5cm 角 (約 15g) 以下の角氷をご使用ください。(大きすぎたり、市販の氷を使うと故障の原因になります。)角氷は最大 10 個までです。

1 材料をカットする

- ・左ページ「下ごしらえ」を参考にしてください。
- ・材料の大きさは、かたさに合わせて切ってください。
- ・大きいとうまくかくはんできないことがあります。

2 ガラス容器に材料を入れる

- ・左ページ「材料をいれる順序」を参考にやわらかいものから入れてください。
- ・水かさは 800mlラインをこえない様、調節してください。

3 フタをセットする

- ・フタが確実にセットされていないと運転できません。

4 スイッチを回して運転開始

- ・ミキサー運転中は手でフタを押さえてください。
- ・運転中はフタをあけないでください。
- フタを開けると安全装置がはたらき自動的に運転を停止します。

5 運転終了

- ・ハンドルをもちながらゆっくりとフタをあけてください。

レシピ例【小松菜と果物のグリーンジュース】

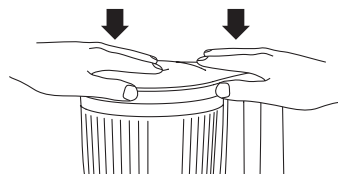
- ◆小松菜・リンゴ・キウイをカットします。



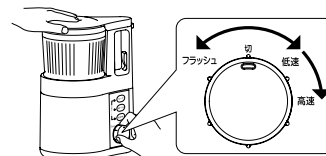
- ◆水・キウイ・小松菜・リンゴを入れます。



- ◆カチッと音がするまでフタを押さえます。



- ◆フタを押さえながらスイッチを回します。
- 高速で約 1 分間かくはんします。



- ◆調理物を取り出す。



※ご使用後は電源プラグを抜いてお手入れしてください。

- カッターが空回りして、うまくかくはんできないときは、スイッチを「切」にし、ヘラなどでかき混ぜてください。直らないときは材料を減らしてください。
 - 異常音や振動が大きいときはスイッチを「切」にし、材料を減らしてください。
 - 本体の取り付けにも問題がないか確認をしてください。
 - モーターに負担がかかると、保護装置がはたらき運転が止まることがあります。
- P.12「保護装置の復帰手順」を参考に復帰させてください。

スープ作りのポイント (スープ・ポタージュスープ)

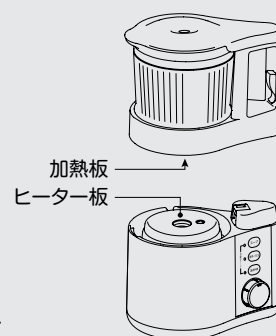
トクごうえん	●材料に皮や芯、へたがある場合は取り除きます。 ●材料はレシピブックを参考に、記載された大きさにカットしてください。 ●材料の種類やカットの大きさにより、芯が残ったり、粉碎されないことがあります。 かたい野菜（にんじんやごぼうなど）は小さくカットするか、電子レンジなどで加熱したものをご使用ください。 ●冷凍されている食材は、完全に解凍してからご使用ください。 ●使用する水は、冷た過ぎないものをご使用ください。（10～20℃程度が望ましい。）
材料をいれる順序	1 カットした材料と水 + スープの素  運転開始 ▶ 運転終了 2 調味料、生クリームなど油脂分の多いもの 塩などの調味料は出来上り後に加えます。 

おかゆ作りのポイント

トクごうえん	●よく研いだ生の米を約1時間、（夏場 40分）水に浸します。 お米を浸した水は捨ててください。 ●冷凍されている食材は、完全に解凍してからご使用ください。 ●使用する水は、冷た過ぎないものをご使用ください。（10～20℃程度が望ましい。）
材料をいれる順序	1 お米と水 + 必要な場合はスープの素  運転開始 ▶ 運転終了 2 調味料など とろけるチーズなどの調味料は、出来上り後に加えます。 

お願い

- ヒーター板と加熱板（容器底裏面）に、食品カスや汚れが付着したまま使用すると、発煙・発火のおそれ、及び故障の原因になります。
また、すき間が生じることにより調理にムラができ、仕上がりが悪くなることがあります。
- 吹きこぼれの原因になり、やけどするおそれがあります。
 - ・スープ・おかゆ作りに、お湯は使用しないでください。
 - ・材料を入れた際に、水かさは 800ml 以下になるよう、調節してください。
- 自動調理終了後、ヒーターが冷めていない状態で続けて使用すると、過熱により仕上がりが悪くなる場合があります。続けて使用される場合は、ヒーターが冷めるまで（約 30 分）お待ちください。



注意



本書およびレシピブックに記載している材料・分量・調理方法で行う。
材料・分量・調理方法が適切でないと、吹きこぼれの原因になりやけどするおそれがあります。
市販の料理本等を参考にする場合は、様子を見ながら分量を調節しご使用ください。



できたスープやおかゆの再加熱をしない。
すでに出来上がったものではうまく仕上がりにません。（市販のスープやお粥もあたためられません。）
吹きこぼれ・こげつきの原因になります。

スープの作り方 (具のあるスープ)

- 調理時間は約 30 分です。運転中、自動でカッターが回転します。
- レシピは 4 人分 (約 800ml) です。分量を少なくする場合は、レシピ本を参照してください。

1 材料をカットする

- ・かたい野菜などは小さくカットしてください。
- ・材料の種類やカットの大きさにより、具材が切れすぎる場合があります。
- ・冷凍されている食材は解凍してからご使用ください。

2 ガラス容器に材料を入れる

- ・このとき、必ず水は 300ml 以上入れてください。
- ・水かさは 800ml ラインをこえない様、調節してください。
- ・お湯は使用しないでください。
(水温は 10 ~ 20℃ 程度が望ましい。)

3 フタをセットする

- ・フタが確実にセットされていないと運転できません。

4 「スープ」 キーを押して運転開始

運転を停止する場合は、キーを長押ししてください。
※停止した自動調理は再開できません。

- ・運転中はフタをあけないでください。

5 運転終了

- ・ハンドルをもちながらゆっくりとフタをあけてください。
- ・容器や本体 (フタ・ハンドルを除く) は大変熱いので手を触れないでください。

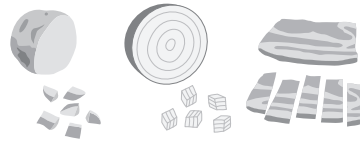
6 残りの材料を加え、ヘラなどでやさしく混ぜる

⚠ **高温注意** ヒーター板や容器は熱くなります。
絶対に触らないでください。(ハンドル・フタを除く)

※ご使用後は電源プラグを抜いてお手入れしてください。

レシピ例【具たくさんミネストローネ】

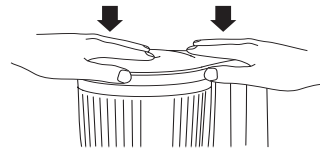
- ◆じゃがいも・玉ねぎを 2cm 角、ベーコンを 1cm 幅にカットします。



- ◆トマト缶・じゃがいも・玉ねぎ・ベーコン・スープの素水を入れます。



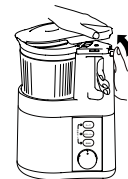
- ◆カチッと音がするまでフタを押さえます。



- ◆「ピー」っと音になり、ランプが点灯します。



- ◆終了音が「ピーピーピー」となり、ランプが消灯します。



- ◆塩・コショウを加えて、やさしく混ぜます。



※ミキサー運転で混ぜないでください。

- 運転中の、容器セット取り外し・フタの開閉はやけどのおそれがあり、大変危険です。
万一、容器セットの取り外し・フタの開閉を行った場合は、安全装置がはたらき運転を一時停止します。
自動調理キーが 1 箇所点滅している場合は、容器・フタを戻して、点滅しているキーを押すと調理を再開することができます。ただし、容器セットを取り外した場合のみ、温度センサーが感知し、ブザー音と共に全点滅に変わることがあります。この場合、調理は再開できません。(P12「このような表示が出たときは」参照。)

ポタージュスープの作り方 (具のないとろみのあるスープ)

- 調理時間は約 30 分です。運転中、自動でカッターが (2 回) 回転します。
- レシピは 4 人分 (約 800ml) です。分量を少なくする場合は、レシピ本を参照してください。

1 材料をカットする

- ・かたい野菜などは小さくカットしてください。
- ・材料の種類やカットの大きさにより、具材が切れすぎる場合があります。
- ・冷凍されている食材は解凍してからご使用ください。

2 ガラス容器に材料を入れる

- ・このとき、必ず水は 300ml 以上入れてください。
- ・水かさは 800ml ラインをこえない様、調節してください。
- ・お湯は使用しないでください。
(水温は 10 ~ 20℃ 程度が望ましい。)

3 フタをセットする

- ・フタが確実にセットされていないと運転できません。

4 「ポタージュ」キーを押して運転開始

運転を停止する場合は、キーを長押ししてください。
※停止した自動調理は再開できません。

- ・運転中はフタをあけないでください。

5 運転終了

- ・ハンドルをもちながらゆっくりとフタをあけてください。
- ・容器や本体 (フタ・ハンドルを除く) は大変熱いので手を触れないでください。

6 残りの材料を加え、ヘラなどでやさしく混ぜる

⚠ 高温注意 ヒーター板や容器は熱くなります。
絶対に触らないでください。(ハンドル・フタを除く)

※ご使用後は電源プラグを抜いてお手入れしてください。

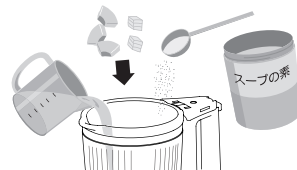
- 運転中の、容器セット取り外し・フタの開閉はやけどのおそれがあり、大変危険です。
万一、容器セットの取り外し・フタの開閉を行った場合は、安全装置がはたらき運転を一時停止します。
自動調理キーが 1 箇所点滅している場合は、容器・フタを戻して、点滅しているキーを押すと調理を再開することができます。ただし、容器セットを取り外した場合のみ、温度センサーが感知し、ブザー音と共に全点滅に変わることがあります。この場合、調理は再開できません。(P12「このような表示が出たときは」参照。)

レシピ例【かぼちゃのポタージュスープ】

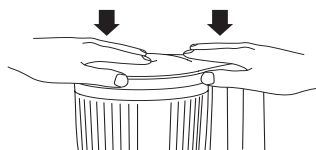
- ◆かぼちゃ・玉ねぎを 2cm 角にカットします。



- ◆かぼちゃ・玉ねぎ・スープの素・水を入れます。



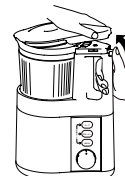
- ◆カチッと音がするまでフタを押さえます。



- ◆「ピー」っと音になり、ランプが点灯します。



- ◆終了音が「ピーピーピー」となり、ランプが消灯します。



- ◆生クリーム・塩を加えて、やさしく混ぜます。



※ミキサー運転で混ぜないでください。

おかゆの作り方

- 調理時間は約 30 分です。運転中、自動でカッターが回転します。
- レシピはお茶碗 3 ～ 4 杯分です。吹きこぼれのおそれがありますので、必ずレシピに記載された分量で調理してください。

1 よく研いだお米を、約 1 時間 (夏場は約 40 分)、水に浸す

- ・お米を浸した水は捨ててください。
- ・水に浸す時間が短いと、お米の芯が残る場合があります。

2 ガラス容器に材料を入れる

必ずレシピ本に記載された分量で調理してください。

- ・お湯は使用しないでください。
(水温は 10 ～ 20℃程度が望ましい。)

3 フタをセットする

- ・フタが確実にセットされていないと運転できません。

4 「おかゆ」キーを押して運転開始

運転を停止する場合は、キーを長押ししてください。
※停止した自動調理は再開できません。

- ・運転中はフタをあけないでください。

5 運転終了

- ・ハンドルをもちながらゆっくりとフタをあけてください。
- ・容器や本体（フタ・ハンドルを除く）は大変熱いので手を触れないでください。

6 残りの材料を加え、ヘラなどでやさしく混ぜる

⚠ **高温注意** ヒーター板や容器は熱くなります。
絶対に触らないでください。(ハンドル・フタを除く)

※ご使用後は電源プラグを抜いてお手入れしてください。

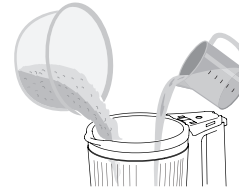
- 運転中の、容器セット取り外し・フタの開閉はやけどのおそれがあり、大変危険です。
万一、容器セットの取り外し・フタの開閉を行った場合は、安全装置がはたらき運転を一時停止します。
自動調理キーが 1 箇所点滅している場合は、容器・フタを戻して、点滅しているキーを押すと調理を再開することができます。ただし、容器セットを取り外した場合のみ、温度センサーが感知し、ブザー音と共に全点滅に変わることがあります。この場合、調理は再開できません。(P12「このような表示が出たときは」参照。)

レシピ例【やさしいシンプル白粥】

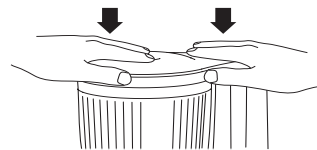
◆よく研いだお米を、水に浸します。



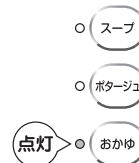
◆お米・水を入れます。(浸した水は捨ててください。)



◆カチッと音がするまでフタを押さえます。



◆「ピー」っと音になり、ランプが点灯します。



◆終了音が「ピーピーピー」となり、ランプが消灯します。



◆塩を加えて、やさしく混ぜます。



※ミキサー運転で混ぜないでください。

お手入れのしかた

- ご使用後はお早めにお手入れしてください。ただし、本体・容器セットが冷めてから行ってください。
- P.3「取り付け・取り外し」を参考に、本体以外の各部品をきれいに洗ってください。
- お手入れ後は十分に乾燥させてから保管してください。

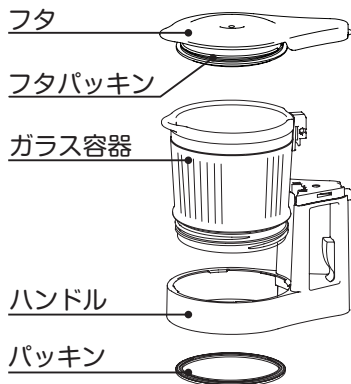
 警告		お手入れは電源プラグを抜いて行う。 感電・けがのおそれがあります。		濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。 感電するおそれがあります。
		カッター部分に直接手を触れない けがの原因になります。		本体に水をかけたり、水に浸したりしない。 感電・故障の原因になります。

部品の変色について

- かぼちゃ・にんじん・葉菜類を調理するとフタなどの部品に色素が付着し、変色することがあります。付着した色素は水洗いしても完全には取れませんが、使用上差し支えありません。（付着した色素はご使用後早めにお手入れすると、比較的よく取れます。）

フタ・ガラス容器・ハンドル・パッキン

やわらかいスポンジを使用して、台所用中性洗剤で洗います。
 金属たわしや鋭利なものでこすらないでください。



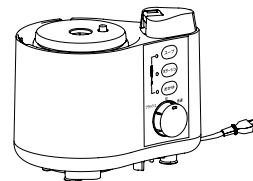
カッター・容器底

やわらかいスポンジを使用して、台所用中性洗剤で洗います。
 金属たわしや鋭利なものでこすらないでください。
 ※カッターに手が触れないよう、十分注意してください。



本体

よく絞ったふきんで拭きます。
 故障の原因になりますので、食品カスや水を操作部や本体のすき間に入れないでください。



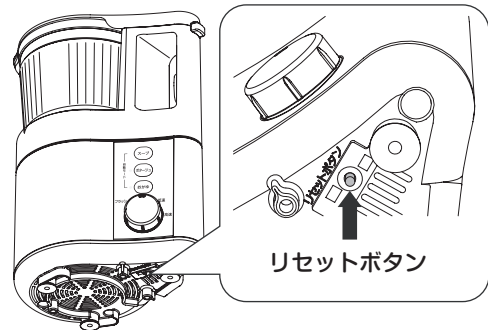
 注意		お手入れのときは台所用中性洗剤を使い、次のものは使用しない。 シンナー・ベンジン・みがき粉・漂白剤・クレンザー。 変形・変色・故障などのおそれがあります。
		お手入れに、金属たわし・金属ブラシは使用しない。 破損の原因になります。
		部品の変形・ガラス容器の破損防止のため、食器洗い乾燥機や食器乾燥機は使用しない。 破損の原因になります。

モーター保護装置について

- 本製品は、モーターに負担がかかると保護装置がはたらき運転が止まることがあります。
以下の手順で復帰させてください。(故障ではありません。)

●保護装置の復帰手順

- ①スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、本体から容器セットをはずす。
- ②カッターに挟まった材料を取り除く。
量が多い場合は減らす。
- ③10秒以上たってから本体底面にあるリセットボタン(赤色)を押す。
- ④再度容器セットを取り付け、電源プラグをコンセントに差し、スイッチを回し動作させる。



- 上記、復帰作業(リセットボタンを押す)を行っても、ミキサー運転ができない場合は、電源プラグをコンセントから抜き、(約30分)本体を冷ましてください。

仕様

電 源	AC100V、50/60Hz 共用	外 形 寸 法	約 220(W) × 150(D) × 311(H)mm
消 費 電 力	ヒーター 600W、モーター 150W	コードの長さ	約 1.5m
定 格 容 量	800mℓ	質 量	約 3.7kg
回 転 数	高速 7400rpm 低速 6100rpm (無負荷時)	ミ キ サ ー 定 格 時 間	4 分間運転 2 分間停止繰り返し使用

※この製品は、日本国内用に設計されています。電源電圧や電源周波数の異なる外国では使用できません。
また、アフターサービスもできません。

このような表示が出たときは

	1 箇所点滅	全点滅 (3 箇所)	上 2 箇所点滅
表示			
ブザー音	ピピッ ピピッ ピピッ...	ピー (約5秒間)	ピー (約5秒間)
理由・原因	●運転中、容器セットの取り外し・フタの開閉を行った場合、安全装置がはたらき運転を一時停止します。	●温度センサーが異常温度を感知しています。	●製品が故障している場合があります。
対応	●容器・フタを戻してください。 ●点滅しているキーを押すと運転を再開します。 ●運転を停止する場合は、キーを(約2秒)長押しします。	●電源プラグをコンセントから抜き、(約30分)本体を冷ましてください。	●電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店または小泉成器株式会社「修理センター」にご相談ください。

故障かな？と思われたときは

症状		原因・対応
全ての操作	運転しない 操作ができない	● 電源プラグはコンセントに差し込まれていますか。 ● 配電盤のヒューズ、またはブレーカーが切れていませんか。 ● 本体・ガラス容器・フタが確実にセットされていますか。
	音が大きい	● 設置場所は平らで安定していますか。水平で丈夫な場所に置いてください。 ● 本体とガラス容器が確実にセットされていますか。
	調理物が漏れる	● ガラス容器の締め付けが緩んでいませんか。 ● パッキンは付いていますか。ずれていませんか。
ミキサー	カッターが 空回りする	● 氷が多すぎませんか。数を減らしてください。 ● 少ない水分で使用されていませんか。材料を減らし、水分を追加してください。
	使用中に運転が 止まる	● モーターに負担がかかると安全装置がはたらき運転が止まることがあります。(P.12) ● 材料を入れすぎていませんか。材料を減らしてください。 ● 調理できない材料が入っていませんか。
	異常音がする 振動が大きい	● 材料を入れすぎていませんか。材料を減らしてください。 ● かたい材料を粉碎するとき、大きな音や振動が発生します。異常ではありません。
	粉碎が粗い	● 材料が大きすぎませんか。かたい材料はなるべく細かくカットしてください。 ● 正しい分量で使用していますか。 本書およびレシピブックに記載している、材料・分量で調理してください。
スープ・ポタージュ・おかゆ	仕上がりが悪い うまくできない	● 再加熱されていませんか。 吹きこぼれ・こげつきの原因になります。再加熱はしないでください。 ● お湯を使用していませんか。 ● ヒーター板と加熱板に、食品カスや汚れが付着したまま使用していませんか。 ● 自動調理終了後、ヒーターが冷めていない状態で、続けて使用していませんか。
	泡が吹き出る	● 冷凍された食材を使用していませんか。完全に解凍してから使用してください。 ● 正しい分量で使用していますか。水かさは 800ml 以下になるよう調節してください。 本書およびレシピブックに記載している、材料・分量で調理してください。 ● アクの出る野菜を使用していませんか。下ゆでしてから使用してください。 ● おかゆの場合、お米はよく研ぎましたか。
	異臭がする スープやおかゆ がこげた	● 市販のスープやお粥は調理できません。吹きこぼれ・こげつきの原因になります。 ● 正しい分量で使用していますか。 本書およびレシピブックに記載している、材料・分量で調理してください。 ● 少ない水分で使用されていませんか。正しい水分量で使用してください。
	運転中にカチカチ と音がする	● 出力を切り換える、スイッチの動作音です。 ● 熱によりヒーター板などの部品が膨張し、音が鳴ることがあります。
操作部のランプが 点滅している		● P.12「このような表示が出たときは」を参照してください。

アフターサービスについて

1. 保証書（別途添付）

- 保証書は別途添付されています。

保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

2. 修理を依頼されるときは

- 保証期間中は

商品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容により無料修理いたします。

- 保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3. 保証期間

保証期間はお買い上げ日から1年間です。

- ただし、フタパッキンとパッキンは消耗部品ですので、保証期間内でも有料とさせていただきます。
- 一般家庭用以外に使用される場合は除きます。

4. 補修用性能部品の保有期間

- 補修用性能部品は製造打ち切り後6年保有しています。

補修用性能部品とはその商品の機能を維持するために必要な部品です。

5. アフターサービスについてご不明の場合

- アフターサービスについてご不明の場合には、お買い上げの販売店か、保証書に記載の小泉成器株式会社「修理センター」にお問い合わせください。

愛情点検		★長年ご使用のスूपメーカーの点検を！	
	ご使用の際 このような ことはあり ませんか？	●電源プラグや電源コードが熱くなる。 ●容器から水が漏れる。 ●本体にさわると時どき電気を感じる。 ●時どき運転しないことがある。 ●容器にひび割れなどができた。 ●運転中、異常な音がする。 ●本体が変形したり異常にあつい。 ●焦げくさい臭いがする。 ●その他の異常・故障がある。	ご使用 中 止

お客様の個人情報のお取扱について

お受けしましたお客様の個人情報は当社個人情報保護方針に基づき適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合及び法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。

< 利用目的 >

お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせ及び修理対応のみを目的として使用させていただきます。尚、この目的のために小泉成器株式会社及び関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

< 業務委託の場合 >

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに適切な管理・監督をいたします。

お客様相談窓口

この商品に関するご意見・ご質問については下記へお寄せください。

ご意見・ご質問について

お客様相談窓口



ナビダイヤル
(全国共通番号)

0570 (07) 5555

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号 TEL. 06 (6262) 3561 FAX. 06 (6268) 1432

修理に関するお問い合わせ

東日本修理センター



ナビダイヤル
(全国共通番号)

0570 (05) 8888

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒344-0127 埼玉県春日部市水角1190 TEL. 048 (718) 3340 FAX. 048 (718) 3350

西日本修理センター



ナビダイヤル
(全国共通番号)

0570 (05) 8888

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL. 06 (6613) 3145 FAX. 06 (6613) 3196

部品に関するお問い合わせ

部品センター



ナビダイヤル
(全国共通番号)

0570 (00) 3211

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL. 06 (6613) 3211 FAX. 06 (6613) 3299

小泉成器株式会社

〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号
TEL. 06 (6262) 3561 FAX. 06 (6268) 1432

受付時間：平日9：00～17：30
(土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く)

2013年10月現在(所在地、電話番号などについては変更
がある場合がありますので、その節はご容赦願います。)